200

構造メンテ技 研が技術講習会

は6日、 技術講習会「北陸地区 物産代表取締役社長) 表幹事·伊藤正男和光 ナンス技術研究会 **橋梁等構造物メンテ** メンテナンス 代 催した。 やコンサルタント業 の現状と新技術」を開 この日は、 材料メーカー 施工業者

注者ら約200人が参 加。 冒頭、

陸の特殊な 研究会は北 事が「この 伊藤代表幹

上がった。 目的に立ち することを 造物に貢献 して各種構

> と題して、薄板モルタ は「新潟県の塩害環境 木工学の佐伯竜彦教授 大学工学部建設学科士

環境に対応 など、 計画的なメンテナンス いることを説明。 の実施や新技術の導え 予防保全を前提とした 題」について講演 行政における最近の話 敏幸道路保全企画官が メンテナンスと道路 北陸地方整備局の舘 取組みが進んで 新潟

リアルが 侵工法」、 が「けい酸塩系表面含 リスソリューションズ 子について解説。 まとめた一メンテナン ス技術・工法集」 「シラン系表面含侵 岡三リビック 断面修復丁 太平洋マテ の冊

法、 ン)室長が同研究会で 林承燦(インスンチャ ン材料研究室の 東京ファブリッ

今後活用してほ

()

とあいさつした。

18社が展示ブースを設 それぞれが有する技術 について」と題して、 梁塗装のPCBと対応 ミカルインフラテック 梁伸縮装置」 ロス・ジャパンが ク工業が「積雪地用橋 また、 工法を紹介した。 補強工法」、 商品をPRして 会場の外では 三菱ケ デー

建設工業新聞日 日刊 発行所 (株) 北陸 (本社 石川県金沢市)

> 17年12月07日 007面



きょうの講

演や紹介す ル供試体を用いた飛来

などを発表した。 続いて、

る新技術を

デーロス

塩分量調査の分析結果

